

令和6年観光統計概要（速報値）について（石巻圏域）

1. 観光客入込数

令和5年1月～12月

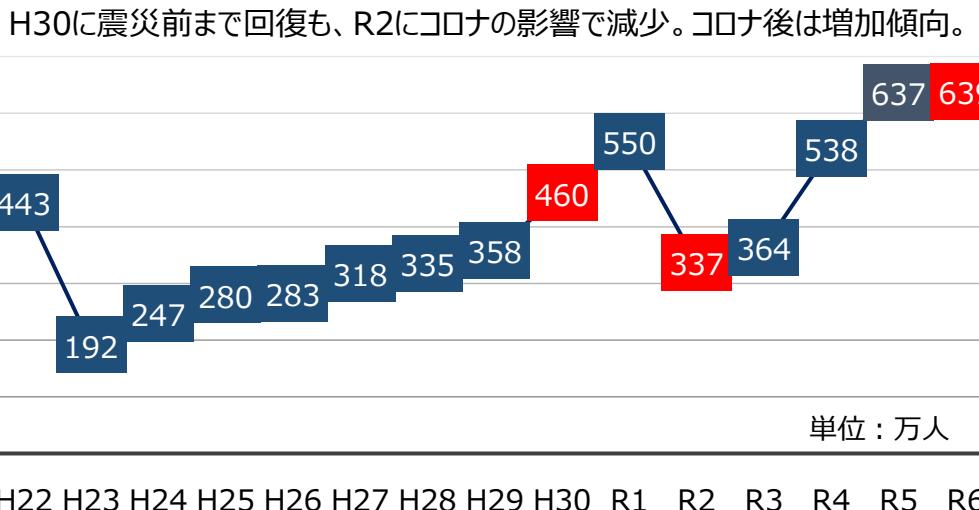
**観光客入込数は、639万人。 令和5年比 2万人増加 (+0.3%)
令和元年比 89万人増加 (+16.2%)**

- 石巻圏域の観光客入込数は639万人で、前年に比べて2万人の増加 (+0.3%) となり、コロナ拡大前の令和元年（550万人）を上回り、過去最高の観光客入込数を記録しました。
- 前年から増加した要因としては、道の駅東松島のオープンや、出島大橋の開通など新たな集客地点への来訪があつたことなどが考えられます。

圏域別観光客入込数
単位：万人

	R元	R5	R6	R元比	R5比
仙 南	718	670	708	98.6%	105.7%
仙 台	3,679	3,936	4,073	110.7%	103.5%
大 崎	941	809	847	90.0%	104.7%
栗 原	190	166	177	93.2%	106.6%
登 米	347	281	293	84.4%	104.3%
石 巷	550	637	639	116.2%	100.3%
気仙沼	371	324	314	84.6%	96.9%
県全体	6,796	6,824	7,051	103.8%	103.3%

年次別観光客入込数の推移（石巻圏域）



2. 宿泊観光客数

令和5年1月～12月

**宿泊観光客数は、38万人泊。 令和5年比
令和元年比 5万人減少 (-9.5%)
増減なし (+0%)**

- 石巻圏域の宿泊観光客数は38万人泊と、前年に比べて4万人泊の減少 (-9.5%) となり、コロナ拡大前の令和元年（38万人）と同程度となりました。
- 管内ではスポーツ合宿などのスポーツツーリズムも定着しつつあることから観光客入込数は増加しており、宿泊観光客数も増加している面もありましたが、ビジネス関係での宿泊需要の低下による影響は大きかったと推測されます。

圏域別宿泊観光客数

単位：万人泊

	R元	R5	R6	R元比	R5比
仙 南	71	63	63	88.7%	100.0%
仙 台	742	727	770	98.0%	105.9%
大 崎	77	54	58	70.1%	107.4%
栗 原	11	9	9	81.8%	100.0%
登 米	9	8	9	88.9%	112.5%
石 巷	38	42	38	110.5%	90.5%
気仙沼	42	40	42	95.2%	105.0%
県全体	989	943	988	95.3%	104.8%

年次別宿泊観光客数の推移

H29に震災前まで回復も、R2にコロナの影響で減少。コロナ後は増加傾向。

